

(別紙様式第3の2)

裁判所 使用欄	A			千円	B			千円
	確認印				確認印			

I D	
受付日	

※ 修習専念資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習専念資金IDを記載すること。

※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと。

要件喪失届出書

平成 年 月 日

最高裁判所 御中

私は、最高裁判所から修習専念資金の貸与を(□受けようとする者/□受けている者)ですが、2の事由により要件を喪失したため届出をします。

1 届出者

氏名 (自署)	フリガナ	氏名	押印欄	生 年 月 日	西暦			
	氏							

2 要件喪失の事由

配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。), 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子及び一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)第11条第2項に規定する扶養親族(同項第1号に掲げる配偶者及び同項第2号に掲げる子を除く。)を有しなくなったため	
事由発生日	平成 年 月 日

(注意) 加算要件を喪失した場合には、事由発生日の属する貸与単位期間の次の貸与単位期間(事由発生日が貸与単位期間の初日であるときは、その日の属する貸与単位期間)以降に係る修習専念資金の額から差し引きし、又は返納の手続をすることとなる。

【記載例】

修習専念資金IDを記載してください。

ID	
受付日	

※ 修習専念資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習専念資金IDを記載すること。

※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと。

要件喪失届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

最高裁判所 御中

いずれかにチェックを入れてください。

私は、最高裁判所から修習専念資金の貸与を(□受けようとする者/☑受けている者)ですが、2の事由により要件を喪失したため届出をします。

戸籍姓を記載してください(旧姓・通称は不可)。
フリガナは、必ず記載してください。

スタンプ式の使用はできません。
朱肉で鮮明に押印してください。
押し損じた場合は、余白に押し直してください。

1 届出者

氏名 (自署)	フリガナ	イチロウ	押印	生年 年月日	西暦
	シホウ 司法	名 一郎		1990年09月27日	

訂正する場合は、二重線で該当箇所を抹消し、必ず押印してください。

2 要件喪失の事由

配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。), 満22歳に達した日以後の間に生まれた子及び一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)第11条第2項に規定する扶養親族(同項第1号に掲げる配偶者及び同項第2号に掲げる子を除く。)を有しなくなったため

事由発生日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

(注意) 加算要件を喪失した場合には、事由発生日の属する貸与単位期間の次の貸与単位期間(事由発生日が貸与単位期間の初日であるときは、その日の属する貸与単位期間)以降に係る修習専念資金の額から差し引きし、又は返納の手続をすることとなる。

希望により修習専念資金の額を基本額とする場合は、修習専念資金の額の変更申請書を提出してください。

